

# 磐城の時事

発行日七廿月七年三和昭  
 新聞代 一ヶ月 金二十錢  
 廣告料 一行 金三十錢  
 指定 金五十錢  
 印刷人 高岡 武司  
 發行人 宇佐美 友三郎  
 福島縣平町三三六  
 發行所 磐城の時事社

## 財界眺見

わが財界の根柢は今日も別  
 に變化を生じては居らぬ、  
 日本銀行の兌換券發行高は  
 先月末に掛けては、株式の  
 受渡や、債券の拂込み月末  
 手當などの關係で、漸次増  
 加しその廿九日には十三億  
 三千萬圓まで上つたがこ  
 れを最高として越月後には  
 忽ち收縮歩調に再轉し八日  
 には早くも十一億九千八百  
 餘萬圓に減じ、其後も引續  
 き十一億圓臺において漸減  
 状態を示してをり、一部に  
 おいて恐れられたやうな通  
 貨膨脹の傾向はなく、資金  
 は依然として需要が起らず  
 銀行預金や郵便貯金は、増  
 加するの一方で、金融市場  
 は相變らず緩慢状態が繰返  
 されてゐる尤も東京の銀行  
 連が通化膨脹の懸念から政  
 府や日本銀行に向つてその  
 收縮策の實施を運動した結  
 果、遂に日本銀行所有公債  
 二億圓以上の賣拂ひや五分  
 利國庫債券六千萬圓の公募  
 を見るに至つたので、一時  
 は金利の低下を喰止め得た  
 やうなものゝ、その實、金融  
 緩慢の大勢に至つては依然  
 として少しも變化はないの  
 である。

政局は引續き混沌を極め

時局は相變らず安定を欠い  
 ればこそその内容が何の程  
 てゐる、政府や與黨たる政  
 友會側の言ふ所を聞けば特  
 別議會の對策に就いては既  
 に十分成算があるものゝ、  
 やうに、盛んに第一黨を振  
 廻して樂觀説が唱へられて  
 だが、又これを野黨たる  
 民政黨側の所説に見れば、  
 政府不信任案の通過は、最  
 早確實であるやうに頻りに  
 豪語が流布されてゐる、し  
 かし、これ等は孰れも皆鬼  
 の面人を嚇すに過ぎない虚  
 勢いと言はれてゐる、要す  
 るに朝野の二大政黨が、共  
 の努力も、容易にその意の  
 に議員に絶對多數を有して  
 居らず、議會の死命を制す  
 る力がないので、互にその  
 地位を有利に導かんとする  
 の立場から、智囊を搾りて  
 書策せられた、種々の宣傳  
 や運動は毎日殆ど指屈する  
 に違がない程である、取  
 分け政府にありては此際何  
 とかして特別議會を無事に  
 切り抜け、以て政權を維持  
 しようといふ受け身にある  
 だけに、その焦慮も亦一層  
 甚しくあるべきはもとより  
 想像に難くない、最近に出  
 現した中間内閣説の如きも  
 所詮はこの行詰つた政局打  
 開の一策として考案せられ  
 たものであらうことは、言  
 ふまでもない諷であるがさ  
 て按配せられてゐる、尙茲

に大いに注目せらるゝこと  
 は鐵道貨物の運輸收入狀況  
 である、本年度の收入は既  
 前年に比し好成績を擧げて  
 てゐたのであつたが二月下  
 旬はその事實が益々著しく  
 なり、更に三月上旬に及ん  
 ではその數量は、實に前年  
 同期より五分二厘方、又そ  
 の收入は七分五厘方の増加  
 を告げてゐる、思ふに、今  
 後は多くの商品を通じて季  
 節的にも移動が頻繁になる  
 譯であるから、運輸の收入  
 は益々増加するものと見ら  
 れる、又最近におけるわが  
 重要商品の市價の昂騰も、  
 決して見逃がすことの出来  
 ない好現象である、特に財  
 界のパロメーターとされて  
 ゐる株式市場では數日來相  
 場が立直りを示して來た、  
 世間では一般にこれを以て  
 特別議會の無事を見越した  
 もののさされてゐる、若し果  
 してその豫想が適中するも  
 のとすれば財界も特別議會  
 後においては各種の經濟的  
 活動の振興につれて、更に  
 回復の状況を見ることか期  
 待されるのである。

## 營業稅と 撤廢理由

其根本を閉却す  
 國家は人民共同の目的を達  
 成する上に於て其把持する  
 權利を一般に義務づけしめ  
 る必要があるけれども同時に  
 個々人の内面的生活に對し  
 ては生活のそれが若し其目  
 的に接觸せざる限り決して

營業稅は引續き混沌を極め

容喙す可らざるものである  
 を營業の管から伸ばして遂  
 に共同の目的を破壞する事  
 みではなく他に之に類す  
 るものが多數にある、若し  
 一を採つて他を放認するこ  
 とが是認せらるれば營業稅  
 ことを知らねばならぬ。

非常特別稅は單に營業稅の  
 の撤回も成立しよう、然ら  
 ずは他にも之に類する限  
 り假令枝葉に多少の  
 影響が行はれようとも幹  
 根には何の影響も及ぼさ  
 ない

## 今朝の火事

廿七日午前九時頃平町八幡小路増子純秋が石油乳  
 劑製造中過つて火を入れ回家を全焼して午前九時  
 半鎮火せり。

## 近火御見舞御禮

平町八幡小路

## 有馬醫院

藥品  
 賣藥  
 醫療器 卸小賣  
 體溫器  
 染塗料

小野屋藥店  
 平四丁目  
 電話一四四番

## 果物 淺漬 飲料水 罐詰

平町で一番の勉強店は田町通(松月堂隣)  
 大塚果物店 にして配達迅速  
 良品廉賣の特色なり

## 平町郵便局裏

## 佐川齒科醫院

電話七五九番  
 選挙中は御迷惑を掛け甚だ申謝御座りませぬ  
 今後懇切に致しますから何卒よろしく

### 世の爲不良新聞社を葬る

平町に於て五日の發行の○告し、名譽毀損信用營業妨  
○社は弱民を脅迫し金害新聞紙法違反等の罪名の  
なる民には諂ひて水火の基に近く刑を受くるならん  
中をも厭はぬ患者にして先斯かる不良新聞社は世の害  
頃諸所借倒し或は横領或は蝨なるは言を俟たず、依て  
不品行の結果解雇せられ或我が主義により徹底的に近  
時は法律に觸れ罰金刑に處く葬る決心なるを以て讀者  
せられしにも酷りず、又々御見物あれ。

### 食合せの手當

佐伯「營養」博士を驚かした  
熊谷政治氏の發表

生きてる腹やかさげなごを  
頭からガリ／＼食つて營養  
博士の佐伯さんを驚かした  
患食の自家熊谷政治さんは  
その經驗の結果による中毒  
とその手當法及び病氣と食  
物の關係について發表しま  
したがその一部を参考まで  
に左に紹介させよう

食合せではならぬものは  
次の通り

- 梅と鰻△南瓜と鯨△ソバと
- 田螺△海老と青梅△ソバと
- 猪肉△カニと路△鰯と生卵
- △雀肉と杏△蛤と菌類△鯉
- 目と桑の實△乾柿とカニ△
- 梨とカニ△蒟蒻と胡瓜△サ
- ンマと西瓜△蜜柑と兎肉△
- 桃と龜△うごんと棗△胡桃
- と鴨肉△鮎と芥子△鯉と犬
- 肉△油揚と眞桑瓜△西瓜と
- 素麵△枇杷と黒砂糖△芹と
- 酢△李は水を飲む際に食ふ
- べからず

次ぎは手當を述べます

はソバ湯か生姜のしぼり汁  
をのむことす

△酢瓜(マクワウリ)のた  
めに腹具合悪いときは食  
塩水をのめばよろしい  
△鶏卵で氣分の悪い時に  
は酢を少量頂けばよろしい  
△鳥、獸の肉で腹具合の  
悪くなつた時には黒豆の汁  
をおのみにすればよろしい  
△魚のために腹の具合あ  
じき時には鰻(スルメ)又は  
櫻の木皮を煎じてのむこ  
とす

△鯉(カツオ)で腹を悪く  
した煎り豆の粉を白湯に  
してのむ  
△また鮓でなら蘆の根を  
煎じてのむ  
△鱈なら生姜の汁をのむ  
△魚類の中毒を起した急  
場には冬瓜の汁  
△龜類の時は胡椒を我慢  
して召上れ  
△蟹の時は黒豆の汁  
△胸のやけた時には鯉節  
を食へると妙です  
△御飯の腐敗を防ぐには  
釜の底へ梅干一粒を入れて  
炊くこと  
△酒毒を去るには黒豆の  
汁をお用ひなさい  
△船酔の時は梅干が最も  
よい

病む人の危険事  
醫院病院の無責任

平地方の數多病醫院を通見  
するに藥劑師を雇ひ入れ其  
藥劑師自ら藥品の選擇を爲

し調劑するは 磐城共  
濟病院、若松醫院

等なり、他は概ね藥學に無  
智なる看護婦、或は醫へ藥  
劑師居るも藥品の撰定並調  
劑全部を爲さず處方箋十通  
の内僅か二三通位を調合し  
他は看護婦或は家内、書生  
等に調合なきしむ如斯は吾  
人の生命に關し最も危険此  
上も無き事也即ち藥の見分  
け方、處方箋の中に一の藥  
と二の藥と混ぜて人間に毒  
となるか或は無効になるか  
或は無効になるか或は分量  
が多くて毒になるか少く  
無効になるか或は過失ある場合  
或は時々起る誤藥致死等の  
出來ぬ爲皆様は此不當なる  
慣習調合の弊風に御注意あ  
れ……而して監督官廳衛生  
部の此事に對し根本的革正  
を望む次第なり。

天然痘に マスク  
天然痘は空氣傳染しますか  
ら必ず「マスク」をかけ時々  
「うがい」する事が必要です  
平町町宇佐美藥局では  
社會奉仕としてマスク  
合嗽藥一三割引

濟命 野水  
高貴藥  
本舖 平町  
野水藥局

代書の依頼所  
佐々木代書人  
平町紺屋町

平町田町  
一〇商店  
電話二六八番

學生。好讀者……  
新しい書籍の大特價提供  
文福堂  
平銀行横

御料理 一力  
平町仲田町  
電話四一九番

宮崎洗張店  
平町郵便局裏

美味いパンの製造を初めました  
今回東京より製パンの優秀技術者を聘  
しまして製造を初めました  
プンとくる香り、いも云はれぬ香ざわ  
り、誠に御満足を得る事と思ひます  
何卒御試食下さい

マツモトヤ  
電話二一四番

片濱自動車運轉  
平、高久、豊間、江名  
一丁目小川屋、四丁目泉屋  
新川町松崎硝子店、月見町白土屋  
月見町一三三屋、江名山口屋  
電話……二一七番(御三人以上は御迎  
電話……二四三番)ひに參上致します  
平町四丁目泉屋旅館前  
鈴木片濱自動車商會

佛蘭西料理普及の爲  
開店三週年を記念し左記の方法に依り破格の献立  
を以て奉仕致します。何卒進んで文化的食物を御  
試食下さいませ。

家庭的料理 實習所  
平町紺屋町(縣社通り)  
西洋料理 美味で  
イワキ食堂  
電話四六〇番